

令和4年度全国学力学習状況調査の結果分析等について

学校名	秦野市立鶴巻中学校
-----	-----------

1 調査結果の分析と考察

本校の特徴	本校の課題
(1) 国語においては、選択式の問題への取り組みは良好で、適切な内容や事柄を判断して、選ぶことができます。また、学習領域では「伝統的な言語文化に関する事項」に関する知識が身に付いており助動詞の働きについて理解し、知識として定着していることがうかがえます。	(1) 国語においては、漢字を書く力など基本的な言語事項に関する力は身に付いていますが、自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書く力に課題があるといえます。また、コロナ禍で話し合い活動が十分にできていないことから、論の展開などに注意して聞いたり、自分の考えを分かりやすく伝える力にも課題があります。
(2) 数学は苦手意識はあるが生徒質問紙の結果から「数学の勉強は好きですか」と「数学の授業の内容はよく分かりますか」では平均よりもやや高い傾向が見られます。理科では「粒子」「生命」を柱とする領域で正答率が低くなっています。また、知識や技能の定着を図る問題と思考力・判断力・表現力を図る問題の正答率から観点に関わらず一定の能力が身についています。	(2) 数学は筋道を立て考え、事柄が成り立つ理由を説明したりデータの傾向を的確に捉え数学的な表現を用いて説明したりするなどの証明問題に課題が見られます。理科については学んだ知識を日常生活と照らし合わせて考えることに課題が見られます。また、記述式の問題の正答率が低くなっており、分析解釈したものを表現する力をつけることが課題です。
(3) いじめはどんな理由があってもいけないことだと考えている生徒が多く、道徳心や高い規範意識が伺えます。また自分の考えを発表する機会では、自分の考えや内容がうまく伝わるように工夫するなど、相手のことを考えて伝えることができます。	(3) 基本的な生活習慣は身につけている生徒は多いですが、朝食を食べなかつたり、決まった時間に起きられなかつたりする生徒も一部見受けられます。またゲームをする時間も、時間の管理をしていくことが課題だと思います。

2 昨年度の取組の分析と考察

(1) 国語科では、各学年で定期的に漢字テストを行い、継続的に取り組んでいます。その結果、漢字等語句に関する力は学年ごとに高まっているといえます。また、学習用端末が導入されたことで、わからない言葉などをすぐに調べられることにより、語句などの知識の定着につながっていると思われれます。また、書く力に課題はありますが、無解答の割合が低いことから、課題に対して主体的に取り組む意欲があるといえます。
(2) 図形の領域について課題が見られたので、知識・技能などに重点をおいて学習に力をいれてきました。説明の根拠として用いるための三角形の合同条件などは理解しているものの、それらを使って筋道を立てて考え、事柄が成り立つ理由を説明することに関しては課題が見られます。今後は数学の学習を通して、論理的な思考を身につけることが大切だと考えられます。
(3) 学級活動や道徳、生徒会活動等において話し合い活動をする等の充実を図った結果、本校の特徴にあるように、今年度も高い規範意識を持続していると考えられます。引き続き、行事等様々な取り組みを工夫して行い、高い規範意識を育てていきます。

3 教育水準の改善向上に向けた次年度の取組の方向性について

(1) 基本的な学力の定着のために、これまでと同様に各学年と連携して定期的な漢字テストを行い、新たな言葉に出会ったときには学習用端末を使いすぐに調べるなどの工夫をしていきます。「聞く・読む」では、相手の伝えたいことは何かを捉える力、「書く」では、自分の考えを分かりやすく伝える力が高まるような授業展開をしていきます。
(2) 数学に興味関心をもち自主的に考え学んでいく主体性を身につける授業作りを行っていく必要があります。日常生活での活用に結び付く題材を設定し、物事を論理的に考える力を養います。また思考力・判断力・表現力を高めるためにグループ学習など対話する場面を多く取り入れ説明力を高めていきます。理科は学んだ知識を日常生活に関連付けるよう指導を工夫する必要がありますので、実験前後の考察をはじめ、体験・実験することが難しい学習内容についても、関連した事象・現象がイメージできるようにしていきます。
(3) 学級の生徒との意見交換や総合的な学習の時間で調べたことを発表する場面などで、PC・タブレットなどのICT機器を活用した授業を展開しています。今後もICT機器を活用した授業を積極的に行い、学習意欲の向上につなげていきます。

4 家庭・地域の方へのメッセージ

地域、家庭の大勢の方々に学校行事を見学していただき、学校と地域・保護者の連携を深めていきたいと思ひます。そのうえで、子どもたちを様々な目で見守り、基本的な生活習慣の定着や、あいさつ運動や小学校へ訪問しての遊ぼう会等の心を育てる教育を推進して参りたいと思ひますので、ご支援・ご協力をお願いいたします。
